

ロールプレイング「家族になってみよう！」

<家族設定>

舞鶴に住む7（または6）人家族

父：38歳 会社員（営業課長）

母：35歳 会社員（事務）

長男：小学5年生（10歳）

長女：小学3年生（8歳）

二女：小学1年生（7歳）

三女：保育園児（5歳）

[二男：保育園児（3歳）]

<シナリオ>

お父さんは、普段から子どもたちとよく遊び、子どもたちも皆、お父さんのことが大好きです。一番好きなことは一緒にお風呂に入ること。ほかにも、小学校の行事への参加や保育園の送り迎えもできるときは必ずしています。お母さんも月～金曜はフルタイムで働いているので、家事は夫婦分担です。

しかし今年の4月、そんな仲良し家族に変化が起きます。お父さんが課長に昇進しました。とても嬉しいことなのですが、責任のある立場についてお父さんは仕事が忙しくなり、保育園の送り迎えもほとんどできなくなりました。たまの休みの日も疲れてしまって、子どもと遊ぶ時間が減り、子どもたちは少しずつ不満がつのってきました。もちろん、お母さんの家事や育児の負担も大きくなってしまいました。でも、お母さんは負担が増えたことよりも、子どもたちとお父さんの時間が減ったことに悲しい思いをしていました。

そんなある時、お父さんが8月1日（土）に休みを取れることになりました。子どもたちは夏休みですし、せっかくなので以前から行きたかったUSJに家族みんなで行く計画を立てました。子どもたちはとっても楽しみで、カレンダーに印をつけながらその日が来るのを毎日ワクワクと待っていました。

そして、いよいよ明日となった夜（7月31日）、お父さんが帰宅。お父さんから、明日の午前中、どうしても代わりのきかない仕事が入ってしまったと、思わぬ言葉が…。でも正午には必ず帰ってくるから、午後は一緒に過ごせると言います。

さて、明日1日をどのように過ごしますか？

<台本>

(7月31日(金)20:00頃、カレンダーを見ながら)

長男「ユニバ行くのん、あしたやなあ。絶対、妖怪ウォッチ行こな！」

[二男「うん！妖怪ウォッチ！妖怪ウォッチ！」]

長女「私はキティちゃん！」

三女「私も～。キティちゃんに会いたいな～」

長女「あした会えるでえ」

三女「私、スヌーピーに乗る～」

[二男「ボクも乗るう～」]

長男「お兄ちゃんはウォーター・サプライズ・パーティーもするで！」

長女「私も～！」

二女「私も～！」

三女[・二男]「何それ」

二女「お水かけるやつ。〇〇ちゃん(二男)泣くんちゃう？」

母「わあ～びしょびしょになりそう。パパとママの着替えも入れとかなあかんなあ」

母「さあ、明日は朝早いから、はよ寝なさいよ。」

(子どもたちは寝室に行きながら)

長男「はあーい」

皆「おやすみ～」

長女「あ、パパや！」

(子どもたち、うれしそうに戻ってくる)

(父、浮かない顔で)

父「ただいま…」

(母、父に様子をうかがうように)

母「おかえり。今日は早く帰れたんやね」

父「…ごめん」

(母・子どもたち、驚き、嫌な予感)

父「明日な、仕事になってん…」

皆「えー!?」

父「ごめんな。でも午前中だけやから、お昼の12時には帰ってくるから」

二女「え～、ユニバどーなるの!？」

…

【この続きをグループで考えてみましょう】

① 明日 1 日をどう過ごすか、グループで話し合しましょう。

- ・会社を責めたりせず、お父さんの仕事は変えられないという現実を受け止め、その中で家族の過ごし方を考えてみましょう。
- ・なお、翌日の 8 月 2 日(日)もお父さんは仕事で大事な会議があるため、この日は自動車で日帰りの予定です。運転は父母どちらもできます。

メモ

② 話し合いをもとに、それぞれのセリフを考えてみましょう。

- ・できるだけ、ひとり一つ以上のセリフを設定しましょう。
- ・二男も設定は 3 歳ですが、きちんと意見を持っています。

() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」
() 「	」

③実際に演じてみましょう。

- ・必要に応じて台本を修正してもかまいません。

④本時の学習を振り返ってみましょう。

- ・今日のロールプレイング学習で発見したこと、わかったこと

- ・今日のロールプレイング学習でわからなかったこと、疑問に思ったこと

- ・他のグループの発表を見て思ったこと、わかったことなど

- ・家族の一員としての役割を果たす上で大切なことを書きましょう。